

KSKR

2024.10

Vol.59



つながり通信

編集人:社会福祉法人つながり
大阪府高槻市富田町4-7-16
TEL:072-697-7080

さ に す ぽ 夏 祭 り を 開 催 し ま し た ! !



社会福祉法人つながり・つながり後援

1P	表紙・目次
2P~ 4P	社会福祉法人つながり 事業所活動紹介
	【サニースポット・ワークスポット・コラム・ふらっと・ライラック・
5P~ 8P	かるがも】
	家族会ひだまり
	家族会ひだまり リレーインタビュー Vol.9 【前田麻里さん、岸本千恵
9P~ 10P	さん】
	つながり後援会・家族会ひだまり総会報告&つながり後援会 入会&寄付
11P	報告

つながり通信について...

地域に開かれた事業所を目指し、法人内の各事業所の取組みや活動内容等、情報開示を行い、より多くの方々に当法人の方針や活動内容を知っていただく事を目的としています。

各事業所活動紹介

サニースポット

(生活介護)
管理者 小西信之

先日、第20回目となるサニースポットが開催され、多くの方にご参加いただけたことに感謝申し上げます。ご協力いただきました皆様どうもありがとうございます。さて、4月より新規利用者様3名が新たに当施設をご利用していただくことになり計67名のご契約者様となりました。毎日多くの方にサニースポットをご利用していただいていることに感謝しながら日々の活動に努めるようにしています。

今回は、令和6年度のサニースポット事業計画のご説明と前年度に取り組みました施設環境整備についてのご報告をいたします。

【環境整備についてのご報告】

・施設空調設備の全取替工事を3期に分けて行いました。(費用は約2千2百万円)
・トイレ6か所(1階、2階、身障者)の便座取り替えと1階洗面化粧台の取替工事を行いました。(費用は約2百30万円)

【令和6年度事業計画】

・新規利用者様、受け入れ態勢の整備
現在の利用定員は55名ですが、来年度には定員オーバーが見込まれています。利用定員60名に向けて、職員体制の補充と重度障がい者支援加算をはじめとした利用者様に対するサービスの質を高めていきます。
・リフォームを踏まえた環境面の整備
経年劣化によるリフォームが必要な箇所は主に3か所。

・屋上防水工事 ・喫茶内厨房(水回り) ・外壁補修工事
リフォーム費用はかさんでしまいますが、サニースポットを末永くご利用いただく中では必要な経費であると考えています。施工業者との調整が付き次第、開始していく予定です。



屋上防水工事、はじめてます!!

ワークスポット

(就労移行、就労継続B型、就労定着)

管理者 藤森正志

今年の4月末で、前ワークスポット管理者の仲津氏が退職し、5月からワークスポットの管理者を法人本部の藤森がさせていただきます。今までもありがとうございます。仲津さんお疲れ様でした。今までもありがとうございます。仲津さんお疲れ様でした。今までもありがとうございます。仲津さんお疲れ様でした。

さて、ワークスポットはこれまで自立訓練【生活訓練】、就労移行支援、就労継続支援B型、就労定着支援の4つの事業を行っていましたが、令和6年度を迎えるにあたり、利用者数や職員配置等、事業の見直し・整理を行い、自立訓練を廃止することになりました。現在は就労移行支援、就労継続支援B型、就労定着支援の3事業の運営をしています。令和6年度は報酬改定もあり、事業運営は決して順風満帆とは言えないかもかもしれませんが、職員、利用者様と一緒に頑張っていきたいと思っております。どうぞよろしくお願いいたします。



コラム

(共同生活援助)

管理者
妹尾弘宣

職員からの提案で、昨年からグループホーム(コラム)での日帰り旅行を検討してまいりました。名鉄観光の担当者様とも相談し行き先を和歌山県の黒潮市場・ポルトヨーロッパに決定しました。

利用者様からすると、いつも接している職員との外出ですが、初めての試みでしたので、これで大丈夫かと不安ばかりが募ります。しかも天気予報が曇り時々雨とあって事故につながるようなこと祈りながら当日を迎えました。集合時間前に全員が揃いバスに乗って出発できました。

現地到着まで雨が降っていましたが、幸い到着時は雨が止みポルトヨーロッパ内を雨具なしで散策することができました。修学旅行の学生や海外からの旅行者もいる中、撮影スポットで集合写真を撮りました。黒潮市場で海鮮丼やラーメンなど各々食べたものを注文しました。みなさん本当に嬉しそうに食べていましたよ。

グループホームは、生活の場所(家)ですので、毎日同じ繰り返しになります。朝起きてご飯食べて、作業所へ行って、帰ってきてご飯食べて、お風呂入って寝て…このような生活の場所、ささやかな楽しみや日常を充実させるもの(こと)を探しながら支援を行っています。職員も仕事から帰って安らげる場所があるように、利用者様にもそのような場所を提供できるように日々取り組んでいます。今回の日帰り旅行は、余暇支援になりますが、利用者様の顔を見てみると、外出が好きなんだと改めて感じました。

毎日の生活に楽しみを持てるよう定期的に外出の機会を設けられるようにしていきたいです。みなさまのご協力があり、無事終えることができましたこと感謝申し上げます。



はらっふ

(放課後等デイサービス、
児童発達支援事業)
管理者 平谷知英

今年もとても暑い夏を迎えています。夏休みに入り、元気に過ごしているはらっふの子どもたちです。はらっふとは8月30日(金)までの期間、9時～16時までの利用時間となります。また、8月12日(月)～8月15日(木)は休業日となります。ふらつと前で雨天でなければ小中学生を対象にプールを実施しています。熱中症等に注意しながら子どもたち楽しんでもらいたいと思っています。



はらっふの畑では、5月にじゃがいもの収穫が終わり、現在はトウモロコシ、ミニトマトの収穫期、さつまいもを11月収穫を目標に取り組んでいます。さつまいもの苗は土に植えてから根付くまでの1週間程、水やりをしっかりとすることが大切だそうで、子どもたちと一緒に畑へ行き、水やりを体験してもらいました。1

点に集中せず、職員が「ここも水をあげてね」と説明をし、色々な箇所にも水やりをしてもらいました。じょうろから出てくる水を見ることが好きな方もいて、とても積極的に頑張ってくれていました。無事収穫できることを楽しみにしたいと思います。



ライラック

(居宅介護、移動支援、相談支援)

管理者 濱本俊司

地域生活相談所ライラックは、高槻市に8カ所設置されている委託相談支援事業所の一つとして、地域にお住いの方から気軽に利用でき、生活に密着した相談窓口の役割を担えるよう職員一同日々の業務に邁進しています。

暑い夏を迎え、居宅介護・移動支援に従事するヘルパーも、体力的に厳しい中、利用者様の生活の質の向上を第一に、季節的な衛生面での諸所の問題(食品管理・害虫対策と駆除)にも果敢に挑み、在宅での支援力の向上に努めています。今後のライラックにご期待ください。

今年の2月から新しい職員が加わりました！

相談支援専門員の【藤本千波】職員です。

藤本「先輩の下達職員と共に、利用者様の笑顔を守る、元気な相談員を目指しますので皆様よろしくお願いいたします」。



キッズスポット かるがも

(子育て支援)

支援スタッフ

つごいの広場)

徳田紀子

かるがもでは、年間をとおして季節の行事やイベントを開催し、四季を感じながらの育児を応援しています。

今月は七夕に合わせて、織姫と彦星の飾り工作にたくさんの方が挑戦しました。

見本をみながら、スタッフが事前に準備したキットを張り付けていく作業ですが、皆さん工夫を凝らして可愛く仕上げてくださいました。後日、笹の配布も行い喜んでいただきました。

また、かるがもを卒業した先輩ママボランティアさんたちが、企画から準備までしてくれる手形足形アートの『ママがも』のイベントも年間4回(春夏秋冬)行われます。成長の記録を可愛く残せるので大変人気があります。今回は夏バージョンでかき氷の手形アートで楽しみました。

他にも、10月には親子で仮装を楽しむハロウィン祭や、12月にはクリスマスイベントやお正月飾り工作など予定がたくさんです。日々子育てで忙しく頑張っているパパやママ、そして子どもたちに日本の四季や行事を大切にする心を届けていきたいと思っています。



手形足形アート



ママトークの様子



これまでのインタビューに登場していただいた方々

夜間支援型グループホーム開設にむけ取り組みを進めていた2015年から始まった連載インタビュー。これまでを振り返ると、

サニースポット開設翌年より15年間、家族会会長の重責をにない、最も困難な時期に家族会の基礎を作った山口富美恵さん

重度の自閉症の息子の絵画の可能性を引き出し、国際障がい者交流センター主催アートプロジェクト連続入賞を受けた中園功子さん

念願かない2017年連休明け法人初の夜間支援型グループホーム「コラム富田」に入居をされた保護者の座談会

サニースポット建設に際し「施設をつくる会の代表として資金集めに奔走し、長年理事をされている佐竹美和子さん

歌とピアノが大好きな娘と共にアメリカで開かれた第2回国際障がい者ピアノフェスティバルに参加され、長年家族会の会計を担ってこられた河野照子さん



つながり通信インタビュー アンケート 親子の関わり—小さいころのこと 原因に思い当たること？ 親亡きあとに向けて 障がいがかかる—いつ頃？ 出産後すぐ 検診 就学前 覚悟気持ちの整理は？ 支援—教育機関 いつから？ どんな？ サニースポットに入るきっかけ 子どもの未来—親亡きあとをみすえて今思っていること

一昨年はコロナ禍、家族会が企画したバザーの取り組みに來られ、高槻手をつなぐ親の会作業所や茨木支援学校高等部から、サニースポット建設の運動に参加された女性の利用者さんの保護者3人植前秋恵さん・三好和子さん、千守町子さんたちの切実な願い—親亡きあととはグループホームに—を伺った座談会



昨年の総会の終了後には、「施設つくる会」のころより参加されていた家族会の増井寿美さん、佐藤てる子さん、土居能子さん、12月には中川春枝さんに中村君子さん伺いました。

サニースポット開設準備を含めると23年余り、家族会も、後期高齢者を目前に控える方、「夫婦のどちらか亡くなられた方、子どもさんの身体介護をする体力が限界になりつつある方など、グループホームが待ったなしを実感するインタビューでした。

以上のように、これまではサニースポットの施設づくりに当初から関わり、家族会の役員を引き受けてこられた方々を中心にインタビューを重ねてまいりましたが、今回は、最近入ったこられた若い利用者さんの保護者より、サニースポットに入ってこられた経緯や、これからの夢を語って頂きました。

前田大輝さん 2004年3月30日生 20歳

両親の住む鹿児島へ行き、普通分べんで出産しました。よく寝る子で、泣くこともなく、ほとんどお乳をのまなかったのですが、初めての子どもでよくわからないままに退院日を迎えました。体重が減って、先生はわかっていたらしく「血液検査をさせてほしい」と言われ、結果「染色体異常、ダウン症」と診断されました。これまでダウン症の方が身近にいてなかったため、ダウン症って何？ 全然知らず、ショックで落ち込みました。

サニースポット喫茶クローバーにて
前田麻里さん 岸本千恵さん
大輝さん 岸本陽花さん

2024. 6. 21



生後一か月ぐらいからは、につこりとよく笑うようになり、かわいいと受け入れることができました。

鹿児島県で有名な希望が丘病院の先生を紹介してもらいましたが「普通に育てたら大学もいけるから」と言われ、かえって混乱しました。(鹿児島市生まれの岩元綾さんはダウン症がありますが、鹿児島女子大学ー現志学館大学英語英文学科を卒業されました)



関西へ帰るので紹介状を書いてもらい、今度は兵庫県立塚口病院のダウン症の赤ちゃん体操を考案した藤田弘子先生を紹介されましたが、高槻に住んでいるといので、大阪医科大学LDセンターの玉井浩先生を紹介されました。それから、LDセンターの赤ちゃん体操教室、言語教室、藍野療育園のPT(理学療法)、OT(作業療法)に通いました。

1人目の子ということもあり、時間があるので、家では、教えてもらったベビーマッサージや赤ちゃん体操をしました。喃語が出ないので、医大の耳鼻科で検査を受けると左耳の聴力がなかったことがわかり、言語の発達もおそく、3歳で初めて「ママ」と言えました。

小学校は三箇牧小学校の支援級に、片道4分あまりかけ歩いて通いました。(私は自転車を押して...)

家族会 ひだまり

インタビュアー

Vol.9

低学年のころは、世話好きの女の子たちが毎日のように家に来てくれ、妹も遊んでもらいました。

2年生の時に両耳とも滲出性中耳炎と診断を受け、鼓膜にチューブを入れ、以後高校にいたるまで続きました。

小学校卒業のころ、二語文を話せるようになりましたが、発音は不明瞭なことも多いです。

4年生の時、支援級の先生より、放課後デイサービスが始まることを聞き、利用し始めました。

小学校では、大輝に何ができるか、どうしたらできるかと、先生と一緒に悩み、考えながらの学校生活で大変でしたが、先生方には、本当によくしてもらい、子ども達にも助けてもらいました。

小学校への送迎も含め、大変なこともあったけど、地域の小学校に行ったことに後悔はなく、楽しかったです。小学校を卒業後は、摂津支援学校

14才
体育祭



*に行きました。



8才 4才の妹・近所の友達と

大輝は、極度の恥ずかしがりや、緊張しいであること、また、友達からお世話をしてもらうのではなく、自分でできるようになること、大輝自身に自信を持つてほしいと思うようになりました。大輝のゆっくりペースで、少しでも自分に自信を持つてほしいだったので、支援学校を選びました。

*2013年にでき、高槻市内の五領中、第六・七中、冠中校区は摂津支援学校になる

支援学校ではのびのびと過ごし、まわりもわかってくれるので、親も気が楽になりました。



2022 高3

私は、早い時期に両親を介護することになりました。両親を介護している日々は本当に大変で、娘には、こんな思いはして欲しくないという思いから、自分に何かある前に、大輝をグループホームにと考えるようになりました。だけど、一方で、我が家大好き、家族大好きの大輝のことを思うと、今すぐという気持ちにもなれなくて.....

親がどうしようもない状況に



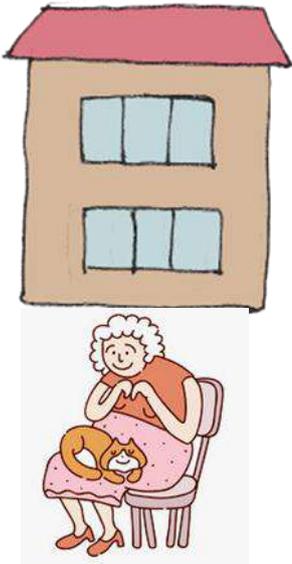
なつた時には、障がいのある子どももそれがわかるという話を聞き、その時まで待つても良いのかもと一方で思ったり……。

とりあえず、グループホームのことは頭に入れつつ、私自身は元気に90歳以上生きるのが目標です。だれもが健康で長生きしたいと願いながらも、そつならないこともあると百も承知で、言葉を信じてがんばりたいです。



つながり法人さんには、今現在、切実にグループホームを待ち望んでいるご家族さんのためにがんばってほしいです。そして、私自身の90歳以上生きるという目標(夢)の手助けとしても、新たなグループホームには短期入所を開設してほしいと思います。

最後に、これから先、世の中に、障がいがある子と、年をとった親と一緒にいることができるホーム(福祉サービス)ができれば、親も少しは安心して老後を迎えられるのでは、そんな世の中になってくれることを願っています。



岸本陽花さん 2002年11月7日生 21歳

生まれる一カ月前に、エコー検査で「あれ！平均より小さめかな？」と言われ、予定日より2週間早く、3歳上のお姉ちゃんよりラクに生まれただけれど、そこからが大変でした。

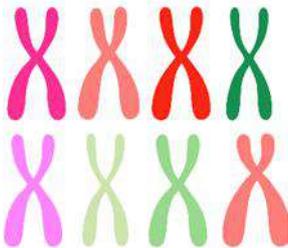


姉より千グラム小さくて1990グラムで、2千グラムを超えるまで1週間長く入院しました。

グニャ〜として目がうつろで元気がなく、首をかしげてひじを曲げてる時間が長く、おっぱいを吸う力は弱く、上向きに寝かせても腰を片方にひねって開脚してくれません。小児科の先生も???でした。

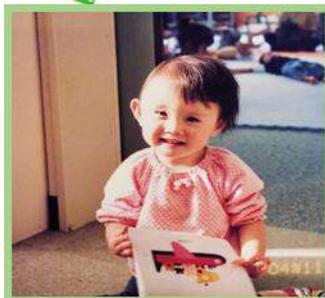
生後2か月ごろ、訪問してくれたベテラン保健師さんのアドバイスで、股に布オムツをはさみ開脚のくせをつけ始めたら、なおっていきました。その保健師さんのスヌメで、日赤病院の小児科で血液検査を受けて、前例のないパターン染色体の転座異常*だと知りました。

*ヒトの染色体は全部で23組46本ありますが、染色体のどこかに異常が生じることを染色体異常といいます。転座は、2本の染色体で切断が生じ、断片が入れ替わって、相互の染色体につながる異常です。



何がおこるか分からないけれど、先生より、「知的には遅れるから……」と、吹田療育園を勧められ、保育期間を過ごすことになりました。(大阪府済生会)吹田療育園では、「生後4カ月だけれど、運動能力は2カ月にも満たない」と言われ、PT(理学療法)・OT(作業療法)・ST(言語療法)を受けながら、保育を受けることになりました。

朝の混雑した時間帯に、姉も乗せて、車でモノレールの下の道を通うのに1時間半かかり、いつも1時間目は遅れていました……。2歳になって伝い歩きができるようになり、その後、すべり台・ブランコ・プール・トランポリンなどで遊べるようになります。



3歳ごろ、CT検査で内臓の状態は正常だと分かりましたが、5歳ごろに胃軸捻転(胃がねじれ、嘔吐や腹痛など)を起こし、延べ21日間の絶食治療をし、胃を腹膜に固定する手術を受けました。弱視もわかり、眼鏡を作ったので、目のうつろさから脱出!

右耳は難聴、右目は弱視、左足が1センチ短いので小さいころは歩きにくかったり、舌も左右の太さの違いが見られ発音が不明瞭でした。





年長の一年間だけ、療育園と地元の土室幼稚園に併行して通いましたが、療育園の担任の先生から、

「はるかちゃんには、同じペースの子のいる環境の方が良い…」と言われました。

にぎやかな方に気を取られ動きが止まってしまう本人のためには、環境的に静かで、ゆっくり自分のペースに気づいて過ごせそうな茨木支援学校に小中高と通わせました。結果 文化祭では舞台上でセリフを言ったり楽器演奏をしたり、運動会ではコマ無し自転車の運転も披露できる様になりました!!



低学年のうちは、放課後土室小学校の学童保育へ通わせました。高学年からは、放課後デイサービスへ通わせ、(火)だけ近所の書き方教室へ通わせました。

近所の友だちと遊びに行くのは全くナシでしたが、小さい頃から、祖父母・お姉ちゃんが大好きで、言い回しは小学生程度ですが、たくさんの人と関わってきました。



お姉さんと
はるかさん

サニースポットへは、いろいろ見学に行つて、最後の最後に、素通りで少し気になつていたコチヲを見つけて、本人にピツタリだと気づきました。たまたま空きがあつて、入ることができました。

4カ月で障がいを知つた時は、「あゝこの子は、私みたいに結婚して子どもを産むとかできないなだなあ」と真つ先に思いましたが、本人は意外と陽気です。



書くことおしゃべり・ドライブ・公園の遊具・スーパで面白い物・犬の散歩が好きで特に給食とラジオ体操が大好きー歌を聴くのも唄うのも好きです。料理にも興味があり家族・親族にも可愛がられて本人にとっては恵まれた環境で楽しく忙しく過ごしています。

サニースポットの職員さん、利用者さん、その家族の方とのやりとりも大好き!

サニースポットのスタッフのみなさま、いつも声をかけて下さる家族会の方々には感謝の日々です。



今やっと、小さな子どもがメルちゃん人形で遊んでいる動画をiPadで興味津々で見る様になりました。

今すぐではないけれど、グループホームには大きく期待しています。行政とたった一人の姉を少し頼りにして、みんながストレスなく過ごしてくれたらいいな。親としては、大好きな人たちと、大好きな場所ので、大好きなことをして、安全に楽しく暮らし、その生を全うしてほしい。

今後の「夢」は…家族で、本人が乗つたことのない乗り物で国内外の旅行に行けたら…と思つています。飛行機 新幹線 船など… 本人も乗る気満々です!!



インタビュー：文責 後援会通信担当
朝日(岡本)



第22回つながり後援会・家族会ひだまり総会報告

2024.5.31

文責:つながり後援会 通信担当:朝日(岡本)

さる5月31日(金)午後1時より、富田ふれあい文化センター研修室にて、つながり後援会・家族会ひだまり合同の第22回総会が開かれ、委任状20名と37名(うち後援会7名)の会員が出席しました。

主催者を代表し梶谷つながり後援会会長がごあいさつし、引き続き、ご来賓及び法人本部―岡井業務執行理事・小西サニースポーツ管理者・藤森事務長―を代表し、川崎昭博法人理事長よりごあいさつを頂きました。

その後、後援会役員より、活動報告・活動計画、会計報告、役員選出のほか、規約改正案、ならびに積み立て会計からは、サニースポーツ施設修繕費の一部100万円、利用者バス旅行代の一部補助10万円の計110万円を法人に寄付する予算案が提案され、ご質問やご意見をいただいた後、承認されました。



梶谷つながり後援会会長

退任されました宮浦家族会会長の「ごあいさつ」ならびに選出された役員は以下のとおりです。

前つながり後援会副会長&家族会ひだまり会長
宮浦ヨシ子

…略…本日はみなさま方のお力添えをいただき無事、総会を終えさせていたたきことができ、心よりお礼を申し上げます。



早いもので本施設も開所より22年過ぎました。

その間、サニースポーツ立ち上げにたずさわってくださった方々…数えきれない人たちのご尽力をたまわり今日がございます。私も前会長山口さんより会長を引き継ぎ、5年が過ぎました。

「コロナ感染症のため通常の活動ができにくい時期もありましたが、書面でのおたより、サニースポーツ関係先でのバザー…等等など工夫を重ね、夏まつり、冬はフェスタ他の行事にも、家族会のみなさまにご協力いただくことができ、本当に感謝しかございません。…私事ですが、7年前に息子もコラムに入所し…自分だけでなく、早く必要とされる方にとってもいいと思います。親の高齢化も進み、ここ2年、他の会社が建てたホームに入らざるをえない方も増えています。…第1目標としてグループホーム建設を願っています。家族会は、利用者さんの権利を守るためにあります。新会長新役員のもと、みなさまのお力添えで協力し合い、推しすすめてくださることを切にお願い申し上げます。

今後とも、法人、後援会・家族会の発展を心よりお祈りしご挨拶にかえさせていただきます。(抜粋)



つながり後援会役員

会長 梶谷忠大(再)
副会長 増井寿美(新)
田中薫子(再)

吉良 摩美(再)
岡本 茂(再)
利用者家族
富田・赤大路地域人権教育
推進委員会事務局長

岡本 茂(再)
代表理事
タウンスペースSWARK

事務局
中村野里子(再)
岡井寿美代(再)
藤森 正志(再)
法人本部 事務長
(社福)つながり

会計
中川 春枝(再)
岡本 悦子(再)
つながり後援会員

会計
前田 麻里(新)
畠山 定子(再)
益原 直樹(再)
家族会ひだまり会計監査
つながり後援会員
部落解放同盟高槻富田
支部書記長

監査
小西 信之(再)
(社福)つながり
サニースポット管理者

家族会ひだまり

会長 増井寿美(新)
副会長 江口喜久枝(再)
中村 君子(再)
根本 幸子(再)
家族会ひだまり

書記
神矢 貴子(新)
家族会ひだまり

会計(会計監査)会計一本化→つながり後援会と兼務

つながり後援会にご入会&ご寄附ありがとうございました。心より感謝申しあげます。



青地かじ子 青野有里 朝日悦子 石原小百合 猪原加与 今井温子 岩崎律雄 植前智織 江口和法
江口喜久枝 岡井寿美代 岡本茂 奥美由紀 奥田美香 梶内さゆり 梶谷忠大 梶谷温子 梶谷志帆
梶谷懐 梶本真由美 神矢芽依 川嶋隆 河野剛 河野照子 吉良摩美 佐竹真一 佐竹美和子
佐竹由紀子 佐藤てる子 佐藤真奈美 重ほづみ 嶋津匡高 嶋津弘和 嶋津美千代 清水直子 田中薫子
玉置輝久 千守町子 土居建造 土居能子 中井悠也 永江結子 中川善太 長田光子 中村英津子 中村君子
中村野里子 西澤慧 根本明 畠山定子 服部香代美 早見悠 原田浄子 肥後亜矢子 平井克典 藤田健
古瀬和美 別府亜弥音 前田大輝 増井慶子 宮浦惇 宮浦ヨシ子 宮下小夜子 三好満恵 村濱妙子
村濱正博 村濱里香 森岡榮子 森崎慧 矢崎拳土 矢野和美 山倉健 山倉憲子 山田喜代子 山本君代
雪岡千佳子 吉岡宏朗 吉川直美 吉田茉莉 鷲山和敬

以上80名 20万1千円 2024.7.25現在

家族会ひだまり 夏まつり出店 会計報告



家族会店番のエプロンは、ずいぶん以前の役員たちが作ったもので、新しく店番をする会員が購入しています



家族会ひだまり会計
中川 春枝

熱中症アラートが発令される暑い暑い一日でしたが、前日の準備から当日のお店番まで、家族会のみなさま、本当にお疲れさまでした。



純利益合計
34,768円

1班 バザー	売り上げ23,050円	22,060円
10円~1,000円	材料費 990円	
2班 輪投げ/	売り上げ 19,300円	11,208円
コインおとし 100円	材料費 8,092円	
エプロン・バンドナ	家族会購入費 3人分	1,500円



つながり後援会入会のお願い

社会福祉法人つながり後援会会長 梶谷忠大

『つながり後援会の生い立ち』

社会福祉法人つながりは「一人ひとりの生活から出発した地域福祉の姿を創り出し、人間主体の『新しい福祉のまちづくり』を推し進める」という理念の下、2002年11月に設立しました。また、地域、福祉、医療、学校関係者等たくさんの方々の支えや協力の中、2003年4月に障がい者の就労、生活を支える法人第一号施設『サニースポット』が誕生しました。

『サニースポット』の誕生から、現在、障がい者の就労支援を中心とした『ワークスポット』、在宅支援を中心とした『ライラック』、グループホーム『コラム』や障がい児放課後等デイサービス『ふらっと』、また、障がい児者支援のみならず、子育て支援「キッズスポットかるがも」の運営等と法人事業も広がり、2017年5月には、夜間対応型の障がい者グループホーム『コラム富田』が開設されました。

法人事業の拡大にともない、これまでのサニースポット利用者家族中心の『つながり後援会ひだまり』から、より幅広くみなさんに支えて頂けるように、2012年5月18日『社会福祉法人つながり後援会』が発足しました。

『つながり後援会の目的』

「一人ひとりの生活から出発した地域福祉の姿を創り出し、人間主体の『新しい福祉のまちづくり』を推し進める」という社会福祉法人つながりの理念に基づき、社会福祉法人つながりの事業を応援・支援し、地域福祉活動の推進を図ることを目的とします。

『新しい福祉のまちづくりのために』

つながり後援会にご入会して頂き、社会福祉法人つながりと共に、誰もが住みやすい『新しい福祉のまちづくり』を進めましょう！！

- ・障がいをお持ちの方が、働ける場所や実習訓練の場、地域で暮らす為の物件等の情報提供にご協力ください！！
- ・障がい者、高齢者、児童など近隣の方でお困りの方がおられましたらご連絡ください！！
- ・たくさんの方が楽しめるような事を紹介してください！！

皆様のご協力をよろしくお願ひします！！

つながり後援会には正会員と賛助会員とがあります。正会員と賛助会員との違いは以下の通りです。(どちらも会費は同じです。)	
正会員	後援会の活動(総会、勉強会等)に参加できます。
賛助会員	資金面での援助のみお願いしています。(会費納入)
会費	1口あたり 年間 2,000円
郵便振替	00910-6-172109
加入者名	社会福祉法人 つながり 後援会
特典	入会された方につきましては、法人機関紙『つながり通信』をお送りします。
その他	会費、寄附金納入頂いた方のお名前が、『つながり通信』に掲載されます。お名前の掲載を希望されない方は、お手数ですが払込取扱票に「匿名希望」と記入頂くか、下記問合せ先までご連絡ください。 ※払込取扱票をもって入会申込とさせていただきます。

『お問合せ先』

つながり後援会事務局：社会福祉法人つながり サニースポット内 担当:藤森
住所：〒569-0814 大阪府高槻市富田町四丁目7-16
TEL：072-697-7080 FAX：072-697-7086



社会福祉法人つながり ご寄附報告

- ・因光寺仏教婦人会様
- ・家族会ひだまり様
- ・社会福祉法人つながり後援会様
- ・森山孝子様
- ・矢倉諒一様

ありがとうございました。心より感謝申しあげます。



9月からサニースポットの屋上防水工事がはじまりました。11月頃に完了予定です。

～編集後記～

今回の通信は発行が遅くなり大変申し訳ありませんでした。次回は頑張ります。(今回、発行が遅くなったため、今の季節と合わないところがありますがどうかお許しください(-_-;))
さて、サニースポットも築20年を超え、去年はエアコンの入れ替え、今年は屋上の防水工事と補修・改修をしなければいけない場所が増えてきています。利用者様が安心して利用できる場所を維持できるよう、これからもその都度メンテナンスしていきます！！

つながり通信編集担当：藤森

法人事業所一覧

社会福祉法人つながり 法人本部
サニースポット (生活介護)
 〒569-0814 高槻市富田町4-7-16
 (TEL)072-697-7080 (FAX)072-697-7086

ワークスポット
 (就労移行支援、就労定着支援、就労継続支援B型)
 〒569-0814 高槻市富田町2-1-24
 ハイツエレガンス1F
 (TEL・FAX)072-696-4484

ふらっと (障がい児放課後等デイサービス事業、
 児童発達支援事業)
 〒569-0814 高槻市富田町2-11-22
 (TEL)072-668-2781 (FAX)072-668-2785

コラム (共同生活援助)
 (TEL)072-694-1775 (FAX)072-694-1776

地域生活相談所ライラック
 (障がい児・者 居宅介護・移動支援、障がい者 相談支援)
 〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12今井ビル2F
 (TEL)072-676-5513 (FAX)072-676-5531

キッズスポットかるがも 子育て支援 つどいの広場
 〒569-0822 高槻市津之江町2丁目24-12今井ビル1F
 (TEL・FAX)072-661-2326

★ 法人ホームページ ★

★ <http://tsunagari.info/>

★ Facebook もチェック!

